

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 炎症による造血幹細胞の機能制御とその変容
2. 研究代表者： 滝澤 仁（熊本大学 国際先端医学研究機構 特別招聘教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、自然免疫シグナルに注目し、造血幹細胞の機能制御の分子基盤およびメカニズムを明らかにすること、その制御が不安定になり機能不全から血液ガンへと移行する機能変化を明らかにすることを目指す。フェーズ 1 では、腸内細菌の急性感染と慢性感染における造血幹細胞の挙動および機能制御を精力的に解析し、確実な成果を挙げた。フェーズ 2 では造血幹細胞の不均一性の原因を明らかにし、さらに、共存菌の働きを明らかにしようとする焦点を絞った計画であり、評価できる。挑戦的な目標を掲げているため、新しい概念が生まれる可能性に期待する。

以上